

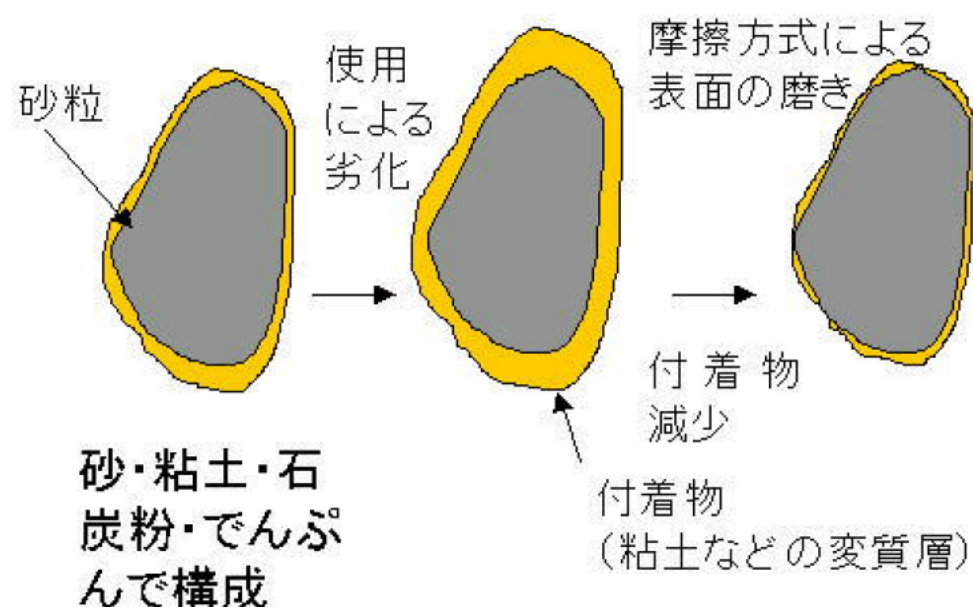
【研究のねらい】

鋳物（鉄系）を1トン生産する場合、0.4トン程度の廃棄物（鋳物鋳さい）が発生します。この鋳物鋳さいは分類すると、廃砂、スラグ、集塵ダスト、耐火物くずなどですが、発生する鋳物鋳さいの多くは産業廃棄物処分場で埋め立て処分されています。この埋め立て処分量の削減を目指して、廃砂をリサイクル、スラグをリユースする研究を実施しています。

廃砂のリサイクル

廃砂（砂粒）表面の付着物を除去することにより、ふたたび鋳物砂として再利用

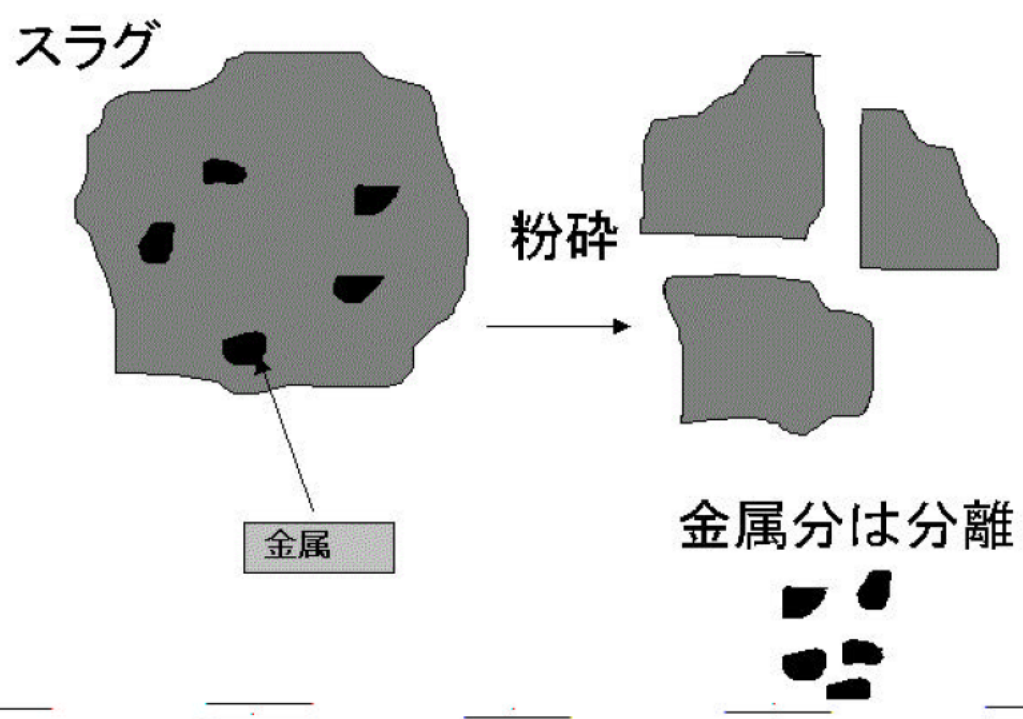
摩擦方式のみによる再生により
中小企業向けの
低コストな再生を実現



スラグのリユース

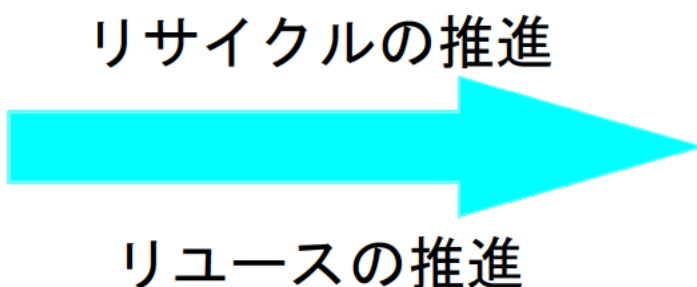
スラグを粉砕して形状・大きさを調整し、さらに金属分（鉄分）を除去して、路盤材として有効利用

路盤材としての安全性の確認
路盤材としての性能の確認
を行うことにより
路盤材としての利用促進



【研究の効果】

鋳造工場から排出される廃棄物（鋳物鋳さい）



埋め立て処分される廃棄物の削減